
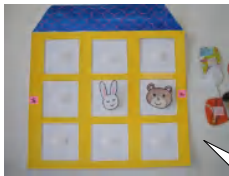




## C-1 指導案

- 1 題材名 国語の勉強をしよう！
- 2 本時のねらい
- ・内容に見通しを持って、すすんで課題に取り組む。
  - ・上下・左右を理解したり、身近な標識（マーク）の意味を知る。
  - ・「いつ」、「どこで」、「だれが」等のことばの意味を知る。
  - ・身近な漢字の読みかたを覚える。
- 3 準備・教材等 各教材、ボード、マグネット、フィニッシュボックス
- 4 本時の展開

時間	学習活動	指導の手だて・支援	評価規準
10分	1 一人で学習する。 ・漢字のマッチング他 	・一定時間、自立的に学習できるように、一人でできる課題をいくつか並べておく。 ・全部できたら、「できました」と伝えられるように手がかりとして文字カードを準備しておく。	・自分から席について課題に取り組んでいる。 ・できたことをカードを見ながら伝える。
25分	2 教師とやりとりしながら、学習する。 ・課題の順番を決める。 ・教師の説明を聞いて、パネルに上下、左右正しく絵カードを貼る。 ・写真を見て、「いつ」「どこで」「だれが」「何をした(する)」「〇〇さんの気持ち」を空欄に書く。 ・標識（マーク）や信号のカードを見て、合った絵文字カードを貼る。 ・文の中のふりがなに合う漢字カードを選んで貼る。 ・収穫祭の招待状を書く。	・一つ終わるごとに番号の上に同じ色のマグネットをはるよ。 ・課題の内容をカードを提示し、順番を自分で決めるように促す。 ・Aさんの写真や好きなキャラクター（動物）カードと9つの部屋のパネルを用意する。 ・Aさんにとって印象に残った出来事や、楽しみな活動を写した写真を用意する。「いつ」「どこで」等の横にはヒントになるような選択肢（例）を書いておく。  ・お出かけが好きなので、よく見かけるものを勉強したよ。マークに合うものを貼ってから読むよ。 	・できたことをカードを見ながら伝える。  ・教師の説明をきいて、絵カードを正しい位置に貼ることができる。 ・「〇は△の下に住んでいます」という説明を聞いて、絵カードをぴったりの場所に貼るんだよ。 ・写真や絵に合った文字カードを選んで貼ることができる。 ・半数以上の漢字は正しく置くことができる。 ・丁寧に気をつけて書いている。

## 5 授業評価の観点

### <教師>

- ・学習に見通しが持てるように提示できたか。
- ・課題の内容や量が適切だったか
- ・教材・教具が適切だったか。
- ・声かけが適切だったか。
- ・生活に生かされるような課題が設定できたか。

